



ジェイク ヤスモリ

Jake Yasumori

豊橋市国際交流員

Toyohashi City Coordinator for International Relations

ハワイ州出身の豊橋市国際交流員、ジェイク・ヤスモリさんによる第3回目のコラムです。

第3回 ハワイとアメリカとの関係

読者の皆様、こんにちは。お元気になっていらっしゃいますか。

今回はハワイとアメリカとの関係、あまり広く知られていない歴史について皆様を紹介したいと思います。なぜこのトピックを選んだかという、僕は豊橋にいた半年の間、日本人の中でもハワイのことを深く学びたい方、またはハワイに関する知識がすでに身につけていらっしゃる方と出会って感心したからです。そしてもう一つの理由は、“ハワイではアメリカに対する恨みを抱いているハワイの人もありますか”という質問をいただいたからです。

簡潔に言うと、アメリカに対するあまり良くない感情を抱いている人もいます。ですがその感情を理解するには歴史をのぞく必要があります。皆様はもうご存知かもしれませんが、カメハメハ1世というハワイ人が1795年にハワイ諸島の島々を統一しハワイ王国を建国しました。そして1810年に未だ王国に属していなかったカウアイ島とニイハウ島も戦争を避けるため島の統治者がカメハメハ1世に忠誠を誓い、その時点で8つの全諸島がハワイ王国の統治下に入りました。

世界の大国に比べて、比較的新しく建国されたハワイ王国は立場が非常に弱く、外国からの占領などを防ぐために王家は外交に励みました。特に、カメハメハ3世「カウイケアオウリ」（在位1825年-1854年）は人権宣言やハワイ王国憲法を制定し、世界の大国にハワイ王国を独立国として承認してもらうためにハワイ王国の代表団を派遣させ、国際条約や協定を締結しました。ハワイ王国は結果的に独立国として承認を得ることに成功し、世界中で90以上の公使館や領事館を設立することもできました。

それにも関わらず、1887年に主にアメリカ人や白人の移民者を中心とした反政府組織が銃や軍を集結して、当時の王「カラカウア」を脅迫し新しい憲法を承認させました。銃を向けられたカラカウアは憲法を受け入れざるを得なく、その憲法の規定では君主は権力をほぼなくし、議会在野的になり有利になりました。それに加えて投票権の条件も改正され、一定の金と土地の両方を所有するアメリカ人、ヨーロッパ人、またはハワイ人にしか投票権がなく、つまり大農園に多く働いていたアジア系の移民者たちには投票権がなかったのです。

1893年に当時の女王「リリウオカラニ」は1887年憲法を改正しようとしたのですが、権力と武力を握っていたアメリカ人とヨーロッパ人を中心に、ハワイ王国に対するクーデターが実行されました。その時点でハワイ王国が暫定政府になり、1894年にハワイ共和国になりましたが、最終的にハワイはアメリカに併合され、1959年に正式にアメリカの50番目の州になりました。

言うまでもなく、ハワイの合併は違法であり、アメリカ政府もその事実を認めています。ですが、ハワイはアメリカの一つの州のままです。そこで、ハワイは現在独立国であるため国際法の下でアメリカに不法に占領されている、と考えているハワイの人もあります。

ハワイの人々の中では、アメリカに対する悪感情の大きな理由はこの歴史にあります。ハワイ人（先住民の子孫）からすれば、王国やその土地も奪われ、その他の不正や困難な状況に遭われたのです。ですが、ハワイの人は皆そういった感情を抱いているわけでもないし、今後ハワイはどうすべきかという質問に対する考え方も人によります。悪感情どころか、別の国ではなく、アメリカの統治下に入れてよかったと思う人もいます。従って、ハワイではこの話題はよく議論されていて、非常に微妙なトピックなのです。

世界各國の出身者が月替わりで出演し、出身国についてお話しする番組!!

とよはし・サ・ワールド

【放送日時】毎週火曜日 12:45~13:00
毎週土曜日 12:30~12:45(再放送)
【パーソナリティ】渡辺欣生

FUN MEDIA TOYOHASHI
FM 84.3MHz
TEL.0532-75-0840

スマホで聴こう! TEE5-843FM
【URL】www.843fm.co.jp

うまいもんや
鯛松

Umaimonya TAIMATSU

40名様までご利用頂ける
宴会場もございます。
歓送迎会、慶事のお集まりに
ご利用下さい。

〒440-0881 豊橋市広小路2丁目24
TEL (0532) 52-8601

■営業時間 / 17:00~23:00 (L.O. 22:00)
■定休日 / (日・祝) 予約のみ営業